



## 全日本カート選手権 FS-125部門 エンジン回転数測定器の取扱い及び運用方法について

- 1) 大会受付時に回転計ホルダーを渡します。
- 2) 公式車検時に取付られているか確認を行います。
- 3) タイヤ配布時に各ドライバーに測定機本体を配布し、公式練習から装着して走行してください。
- 4) 決勝ヒート終了後に、車検場にて、測定器及びホルダーの回収を行います。

取付方法は以下の通りです。

- 1) 表示面が表側となるように測定器をホルダーにタイラップコード2本で装着する。  
 ※表示面のMODE部分およびSET部分を操作しないように留意すること。誤って操作した場合には、必ず技術委員（長）に申し出ること。申し出がない場合、ペナルティが課される場合があるため、留意すること。
- 2) 検知コード先端をプラグコードにタイラップコード2本で強固に取付。  
 ※検知コードとプラグコードは連続して約20mm接触させること。  
 ※ビニールテープは使用しないこと。
- 3) エンジン測定器のホルダーへの装着：FS-125用OPPAMA測定器

